

社会福祉法人長岡福祉会 行動計画

■ 現状把握

基礎項目	割合	判定結果
採用した労働者に占める女性労働者の割合	100%	○
男女の平均勤続年数の差異	75%	○
管理職に占める女性労働者の割合	83.30%	○
労働者の各月ごとの平均残業時間数等の労働時間の状況	45時間未満	○

■ 課題分析・目標設定・取組内容の決定

採用者に占める女性割合 女性が多い	○	
平均勤続年数女性15年、男性20年 男女とも長いが男女差あり	○	男女の差あり。今後の人材確保や若い職員の定着のため、勤続年数の長い職員と短い職員とのよりよい関係性の構築ややりがいを持って働き続けられる環境づくり、モチベーションアップが課題
管理職に占める女性割合 高い	○	
平均残業時間 残業は大変短い	○	

■ 行動計画

当法人では、男女の差なく長期的展望を描き、働きがいをもって働き続けられる環境整備に向けて、次のような行動計画を策定する。

1. 計画期間 : 平成31年1月15日～平成36年1月14日
2. 定量的目標：目標 毎年の社員全体の離職率を10%以下にする。
3. 取り組み内容：評価制度を導入する。

平成31年1月～ 職員へアンケートを行う

平成31年1月～ 男女共に長期的な展望を描き一人ひとりが成長していける環境をつくるため、まずは、法人内で大切にしたいことを明確化する。その上で評価項目を職員みんなで決めていくために職員研修を行う。

平成31年4月～ 目標を設定し、一人ひとりが定期的な振り返りを行い、それに基づき取り組みをすすめる。年度のなかで上司と面談を行い必要な相談・支援を行う。